

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	岡田歯科	神戸市東灘区岡本1丁目3番19号	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和4年 5月15日	定時社員総会	第29期決算承認
令和5年 3月22日	臨時社員総会	第31期事業計画案承認

様式11-2

法人名 医療法人社団岡田歯科
所在地 神戸市東灘区岡本1丁目3番19号

※医療法人整理番号 00627

財 産 目 録

(令和5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	89,083 千円
2. 負 債 額	87,688 千円
3. 純 資 産 額	1,395 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	53,821
B 固 定 資 産	35,262
C 資 産 合 計 (A + B)	89,083
D 負 債 合 計	87,688
E 純 資 産 (C - D)	1,395

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団岡田歯科
所在地 神戸市東灘区岡本1丁目3番19号

※医療法人整理番号 00622

貸 借 対 照 表
(令和5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	53,821	I 流 動 負 債	39,886
II 固 定 資 産	35,262	II 固 定 負 債	47,802
1 有 形 固 定 資 産	5,476	(うち医療機関債)	(×××)
2 無 形 固 定 資 産	29,786	負 債 合 計	87,688
3 そ の 他 の 資 産	×××	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(×××)	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	△ 8,605
		III 評価・換算差額等	×××
		純 資 産 合 計	1,395
資 産 合 計	89,083	負債・純資産合計	89,083

法人名 医療法人岡田歯科
所在地 神戸市東灘区岡本1丁目3番19号

※医療法人整理番号 00627

損 益 計 算 書
(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	91,334
2 事業費用	89,941
本来業務事業利益	1,393
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	1,393
II 事業外収益	
III 事業外費用	173
経常利益	1,220
IV 特別利益	
V 特別損失	△ 1,308
税引前当期純損失	△ 88
法人税等	
当期純損失	△ 88

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団岡田歯科
理事長 岡田 知久 様

私（注1）は、医療法人社団岡田歯科の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年6月10日
医療法人社団岡田歯科
監事 木治 成人

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。